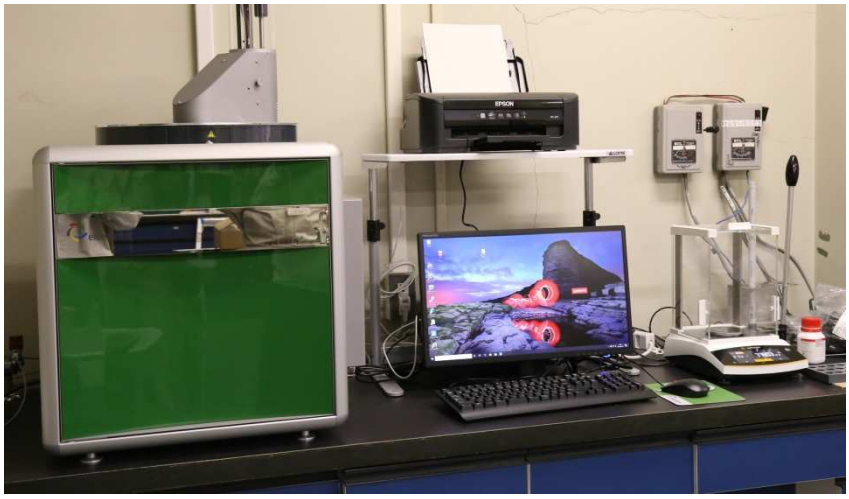
分析評価装置

窒素たんぱく分析装置

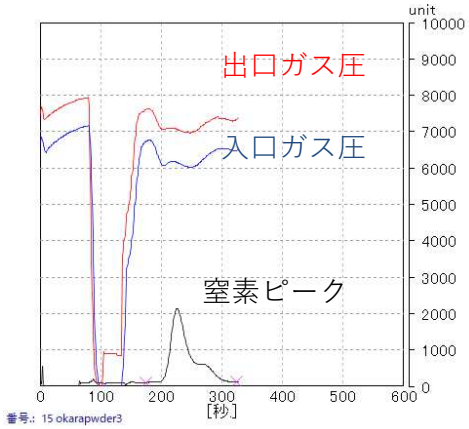
【エレメンタージャパン(株)　rapid MAX Nexceed】　令和2年12月導入



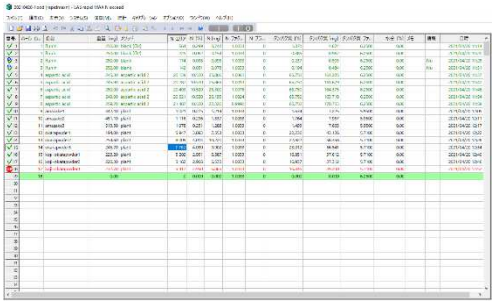
- **食品に含まれる総窒素、たんぱく質を燃焼法(改良デュマ法)により分析します。**
- **種々な形態の食品(液体および固体)の分析が可能です。**
- **90試料の連続分析が可能です。**

仕様	
検出器	TCD検出器
窒素分析範囲	0.01～500mg
分析時間	5～6分（1検体）
ガス分離方式	吸脱着分離方式
燃焼方式	縦型燃焼管 、密閉燃焼 タイプ タイプ タイプ 、ジェ ットインジェ ットイン クション方式
試料採取量	～5 g (液体、固体)
キャリアガス	ヘリウムおよびアルゴン
電子天秤	MCE125S（ザルトリウス製）
試料採取容器	専用スチール製るつぼ（再利用可）

【総窒素分析(TCD検出）】



【連続分析、装置制御、定量計算】



使用方法	
	項目
委託分析試験	一般成分分析
設備使用	-

＊料金は別途料金表をご確認ください。

山形県工業技術センター
Yamagata Research Institute of Technology

令和7年4月